

リノベーション事例シート(F案)

■After 建築名称 下段: 英語名	スカイザバスハウス SCAI THE BATHHOUSE		
建築用途	大分類 展示施設	小分類 ギャラリー	
改修設計者	Mz design studio / 宮崎浩一	URL	
所在地	東京都台東区谷中6	Google Map	
改修年	1993年		撮影者 提供者 撮影: 桐原武志 2021年
建築規模			概要 after 浴場の高い天井と換気用のハイサイド窓は展示空間の基本機能と一致する。浴槽は撤去され展示室となっているが入口の下足入れや煙突などは残され銭湯の痕跡は残されていない
掲載書誌			
関連事項			
■Before 建築名称	柏湯		概要 before 1787年(天明7年)に創業された由緒ある銭湯。現在の建物は1951年に建替えられたもの。1991年に閉業した。
建築用途	大分類 アミューズメント施設	小分類 銭湯	
■写真 Before 柏湯時代の内観	After 銭湯の高い天井と換気用のハイサイドライトが展示空間にマッチする	After 入口横の下足入れの他にも銭湯の痕跡が多く残されている	
			
撮影提供者 提供: Mz design studio	撮影提供者 撮影: 桐原武志 2002年	撮影提供者 撮影: 桐原武志 2002年	
■リノベーション内容	キーワード 用途変更、痕跡、外観保存、アート	内容 まだリノベーションという言葉が一般的でなかった1990年代始め、谷中の銭湯「柏湯」を現代アートのギャラリーに改修した銭湯のリノベーションとした事例である。用途が新しくなると、新しい用途にあわせて内外観を改修するのが一般的であった時代、外観や入口、下足入れなど銭湯のイメージをそのまま残した改修は当時としてユニークであった。内部の浴槽や洗い場などは展示室に大きく変わったが、壁面に窓が無く、天井が高く、屋根に換気用の高窓がある浴場の空間構成は、展示作品を掲示する窓の無い壁面、大規模な作品が展示できる高い天井、サイドハイライトの高窓など展示ギャラリーの空間構成と一致し、過去のイメージを残しながら新たな機能を加えるリノベーションの可能性を具現化した先駆的な事例といえる。	
■備考			
■作成者 氏名 / 所属	桐原武志 / Free JIA再生部会	管理者 記載	